

教員養成に係る組織及び教員の数

人間福祉学部共生社会学科

	専任教員	兼任教員	兼任教員
教科及び教科の指導法に関する科目(中一種免(社会))	4名	4名	4名
教科及び教科の指導法に関する科目(高一種免(公民))	4名	5名	1名
教科及び教科の指導法に関する科目(高一種免(福祉))	4名	12名	10名
教育の基礎的理解に関する科目等(中一種免・高一種免)	2名	3名	2名
特別支援教育に関する科目(特支一種免(知・肢))	3名	0名	3名

子ども未来学部子ども未来学科(幼一種免)

	専任教員	兼任教員	兼任教員
領域に関する専門的事項	4名	1名	9名
保育内容の指導法	3名	2名	0名
教育の基礎的理解に関する科目等	2名	5名	4名

人間学研究科子ども人間学専攻(幼専免)

	専任教員	兼任教員	兼任教員
大学が独自に設定する科目	3名	6名	6名

人間福祉学部共生社会学科 教職専任教員に関する情報（2024年度）

氏名	職位	学位	教職課程における 担当授業科目	主な業績
新井 雅明	教授	修士（教育学）	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育概論 ・障害児教育論 ・肢体不自由児教育Ⅰ ・肢体不自由児教育Ⅱ ・病弱教育論 ・視覚障害者指導法 ・聴覚障害者指導法 ・重複障害者教育指導法 ・特別支援教育実習指導 ・特別支援教育実習 	<p>〈著書・論文等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「神奈川県における生涯学習の取組」（単著、『肢体不自由教育』258号、2023年） ・「特別支援学校における不適切な指導を無くすために」（単著、『田園調布学園大学教職課程年報』7号、2024年） ・「インクルーシブ教育の実践(特別支援教育)」（単著、小山望編『共生社会学入門』福村出版、2024）
岩本 親憲	講師	修士（教育学）	<ul style="list-style-type: none"> ・教育原理 ・教職概論 ・道徳の理論及び指導法 ・教育の方法及び技術(情報通信技術の活用含む) ・教育実習指導 ・教育実習Ⅰ ・教育実習Ⅱ ・教職実践演習（中・高） 	<p>〈著書・論文等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1950年代アメリカにおけるガイダンスからカウンセリングへの転換の教育的意義—ギルバート・レンの「パーソナル・ワーク」概念を媒介にして」（『教育学研究』第71巻、第1号、2004年） ・「教科等の指導：学習指導要領内容」（原田恵理子・森山賢一編著『自己成長を目指す教職実践演習テキスト』北樹出版、2014年） ・「次期学習指導要領におけるアクティブ・ラーニングのあり方に関する研究—言語活動の実態調査と分析を中心に—」（岩本親憲、菅谷正美、『田園調布学園大学紀要』第11号、2016年）

江島 尚俊	准教授	博士 (文学)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 倫理学 ・ 宗教学 ・ 伝統宗教と日本社会 	<著書・論文等> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『戦時日本の大学と宗教』 (法蔵館、2017) ・ 「どのように文部省は宗教行政を掌握したのか」 『宗教研究』 92-3、2018 ・ 『現代日本の大学と宗教』 (法蔵館、2020)
小平 隆雄	准教授	修士 (社会福祉学)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソーシャルワークの理論と方法 I ・ ソーシャルワークの理論と方法 II ・ ソーシャルワーク演習 ・ ソーシャルワーク演習 (専門) I ・ ソーシャルワーク演習 (専門) II ・ ソーシャルワーク実習指導 I ・ ソーシャルワーク実習指導 II ・ ソーシャルワーク実習 	<論文> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「地域協議会」に関する展開と課題」 (『田園調布学園大学紀要』 第 11 号、2017) ・ 「地域包括ケアシステムにおける日常生活の互助に対する意識とその関連因子: 宮前区民のくらしを豊かにするためのアンケートより」 (共著、『日本公衆衛生雑誌』 第 67 巻・第 3 号、2022) ・ 「地域福祉の基本的な視点」 (木下聖・佐藤陽編著『新・社会福祉士養成課程対応 地域福祉と包括的支援体制』 みらい、2022、第 4 章 p.73-92)
小山 望	教授	博士 (社会福祉学)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知的障害者の心理 ・ 肢体不自由者の心理 ・ 心理学 ・ カウンセリング 	<著書・論文> <ul style="list-style-type: none"> ・ インクルーシブ教育に関する研究 ―統合保育からインクルーシブ保育へ― 田園調布学園大学教職年報第 5 号, p13-22. (2022) ・ 第 1 章「インクルーシブ保育」第 8 章「インクルーシブ保育を進める」 p1-4 p89-92. 『だれもが大切されるインクルーシブ保育―共生社会に向けた保育の実践―』小山望編著

				(建帛社 2023) ・第9章「インクルーシブ教育」 p 135-150. 『共生社会学入門』 小山望編著 (福村出版 2024)
國見 真理子	教授	修士(法学)、法務博士	<ul style="list-style-type: none"> ・法学 ・経済学 ・日本国憲法 ・主権者教育総論 	<著書・論文等> ・「社会福祉法人とアカウンタビリティ」(産業経理 80 巻 4 号, 2021) ・Comparative Analysis of Social Accounting of Non-profit Organizations in Japan, ISTR 14th Int'l Conference, Working Papers Series, (ISTR, 2021) ・『非営利会計論 15 講』(新世社, 2024)
呉 文慧	講師	博士(学術)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談 ・知的障害児教育 I ・知的障害児教育 II 	<著書・論文等> ・「ASD のある子どもに対する教師の実践の類型化：社会的相互作用に着目して」, 『神戸大学発達・臨床心理学研究』, 22 p. 48-56, 2023 年 2 月. ・「教師はどのように ASD のある生徒と社会的相互作用を成立させているのか：授業の「不調」場面に焦点を当てた現象学的探求」, 『質的心理学研究』, 22(1), p. 7-24, 2023 年 3 月. ・「特別支援学校教師はどのように自閉症のある生徒に関わっているのか：教師の実践知に対する現象学的探求」, 『臨床実践の現象学』, 6(1), p. 1-16, 2024 年 1 月
小泉 和博	教授	学士(経済学)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科教育法 ・社会科指導法 ・特別活動の指導法 ・教育実習指導 	<著書・論文等> ・『社会に開かれた教育課程を実現する学校づくり』 小中一貫教育で教員や子どもたち、保護者、地域を変える。(分担執筆 学事出版、2018)

			<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習 I ・教育実習 II ・教職実践演習 (中・高) ・教育課程論 ・学校経営論 ・総合的な学習 (探究) の時間の指導法 	<ul style="list-style-type: none"> ・『総合的な学習の時間の指導のあり方を考える』(田園調布学園教職課程年報 第4号 2021) ・「インクルーシブ教育の実践(インクルーシブ教育の実践(小学校・中学校・義務教育学校))」(単著、小山 望編『共生社会学入門』福村出版, 2024)
新名 正弥	准教授	Ph. D. (Filosofian Tohtori: Social Work) (ソーシャルワーク)	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワーク演習 (専門) I ・ソーシャルワーク演習 (専門) II ・ソーシャルワーク実習 ・ソーシャルワーク実習指導 II ・社会保障論 I ・社会保障論 II 	<p><著書・論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・Combining Paid Work and Family Care. (共著, Policy Press, 2013) ・Coordinating eldercare in the community. Care management as a mode to implement the welfare mix in Japan. (単著, Acta Universitatis Tamperensis 2145. 2016) ・「2017 年度 学界回顧と展望 -高齢者福祉部門」(共著, 社会福祉学 第 59 号(3), 2018)
武山 梅乗	准教授	修士 (社会学)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会学 ・家族社会学 ・ソーシャルワーク演習 (専門) I ・ソーシャルワークの原理と政策 I ・ソーシャルワーク実習指導 I 	<p><著書・論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『各駅停車 社会学行』(学文社、2020 年) ・『沖縄を求めて沖縄に生きる』(共著、インパクト出版会、2022 年) ・「園芸福祉とコミュニティ・レジリエンス—園芸福祉実践にあらわれるソーシャル・キャピタルを中心に—」(『駒澤社会学研究』第 62 号、2024 年)

引馬 知子	教授	M. Sc. (ECON) (経済学修士)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共生社会論 ・ 国際福祉論 ・ ソーシャルワーク演習 ・ ソーシャルワーク演習 (専門) I ・ ソーシャルワーク実習指導II ・ ソーシャルワーク実習 	<p><著書・論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「現代の人々の貧困問題と社会福祉」『社会福祉への招待』(ミネルヴァ書房, 2016) ・ 「ワーク・ライフ・バランス政策とインターセクショナルリティ ―障害とケアの普遍化モデルからの提起」『障害法』第5号 (日本障害法学会, 2021) ・ 「人権・社会政策における EU と国際機関の協働 ―ILO を中心とするその変遷と持続可能な開発―」『EU・欧州統合の新展開と SDGs』(成文堂, 2023)
藤森 智子	教授	博士 (法学)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政治学 ・ 国際関係論 ・ 民族と国家 ・ 共生社会論 	<p><著書・論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『日本統治下台湾の「国語」普及運動-国語講習所の成立とその影響』慶應義塾大学出版会, 2016 ・ 「日中戦争期台湾の社会教育-国防献金運動の報道を例に-」日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』21, 2020 ・ 「1920年代台湾における「国語普及」-台北州海山郡鶯歌庄の「国語練習会」を例として」新世紀人文学研究会『新世紀人文学論究』4, 2021
藤原 亮一	教授	Ph. D. (University of Pittsburgh) (社会学博士)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会学 ・ 現代社会と人間関係 ・ 社会調査法 ・ ソーシャルワーク演習 I ・ ソーシャルワーク実習指導 I 	<p><著書・論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『グラウンデッドセオリー バーニーグレイザーの哲学・方法・実践』(共訳, ミネルヴァ, 2017) ・ 「援助職の人間関係から現代社会の人間関係へ」『田園調布学園大学教職課程年報』(第1号 p5 - 14. 2018年3月) ・ 「高校福祉と F. P. バイステック―「社会福祉基礎」教科書の考察―」『田園調布学園大学教職課程年報』(第4号 p79-86 2021年3月)

子ども未来学部子ども未来学科 教職専任教員に関する情報（2024年度）

氏名	職位	学位	教職課程における 担当授業科目	主な業績
犬塚 典子	教授	博士（教育学）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職概論 ・ 学校経営論 	<p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『『教職概論』の授業開発—小学校免許課程との共通開設に向けて—』『田園調布学園大学教職課程年報』第7号、2024年、pp.165-175. ・ 「小学校におけるキャリア教育政策—『生徒指導提要』改訂との関係から—』『創生ジャーナル』第6巻、新潟大学、2023年、pp. 111-120. ・ “Current Challenges in Early-Childhood Teacher Education in Japan” in Rita Casadei (ed.) <i>Education: Questions and Dialogues (at) Work</i>, 2023年、EDIZIONI ETS, pp.155-170.
斉木 美紀子	教授	教育学修士	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもと音楽表現Ⅰ ・ 子どもと音楽表現Ⅱ 	<p><著書></p> <p>『音楽教育研究ハンドブック』（共著、音楽之友社、2019）</p> <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「保育者養成校における音楽表現の学び：栽培から始めたひょうたんの楽器制作とそれを用いた音楽活動の考察」（単著、田園調布学園大学教職年報第3号、pp.3-12、2019 ・ 「幼小接続を見据えた音を聴く活動の可能性—5歳児を対象として—」田園調布学園大学教職年報第5号、pp.69-81、2021
清水 道代	教授	教育学修士	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育内容（人間関係） ・ 保育内容総論 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「コンパス 保育内容 人間関係」（共著、建帛社、2018年）

			<ul style="list-style-type: none"> ・保育・教職実践演習（幼稚園） ・子どもと人間関係 	<p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「東京府女子師範学校附属学校園における遊戯的学習の実践と幼少接続に関する一考察—第一部（幼稚園・尋常小学校一年）の実践的展開に着目して」（保育学研究 第56巻2号 P.6～17、2018年） ・「1920年代における東京府女子師範学校附属幼稚園主任保母ト部たみの保育記録に関する一考察」（日本子ども社会学会編 子ども社会研究 第22号 p.139～153、2016年）
仙田 考	准教授	PhD	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと環境 ・保育内容（環境） 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「領域「環境」と小学校教育のつながり」『新しい保育講座9 保育内容「環境」』（共著、ミネルヴァ書房、2021） ・「園庭の環境の実際」『コンパス 保育内容環境』（共著、建帛社、2018） <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校生活科における栽培の活動及び環境についての基礎的研究—小学校生活科教科書の分析と幼保小連携とのかかわりから—（単著、田園調布学園大学教職課程年報 第5号、2022、pp.127-135）
内藤 知美	教授	修士（家政学）	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども理解の理論と方法 ・保育内容（言葉） ・保育・教職実践演習（幼稚園） 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「言葉とは何か」『コンパス 保育内容言葉』（編著 建帛社 2017） ・「子どもを取り巻く文化」『保育学講座③保育のいとなみ』（共著 東京大学出版会 2016） <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新任保育者1年目が抱えるクライシスとその構造—『保育者になる』から『保育者である』への移行に着目して」（共

				著 東京都市大学人間科学部紀要 第8号 2017)
三政 洋一	講師	博士(芸術学)	・子どもと造形表現 I	<著書> ・「オンライン授業に対応 乳幼児・児童の運動あそびと表現あそび ～からだところを育む指導法～」(共著、大学図書出版, 2022) <論文> ・表現に関わる幼小接続の可能性について - 「幼稚園教育要領」及び「小学校学習指導要領」(低学年)の検討から - (共著, 田園調布学園大学教職課程年報, 第5号, pp.57-68, 2022) ・土粘土を使用した造形遊びの研究 - 「キッズアート田園」の実践を通して - (単著, 田園調布学園大学教職課程年報, 第6号, pp.51-64, 2023)
茗井 香保里	教授	教育学修士	・保育内容(健康) ・幼稚園教育実習 I ・幼稚園教育実習 II ・保育・教職実践演習(幼稚園) ・子どもと身体表現 ・子どもと健康	<著書> ・『幼児の運動・身体表現 - 生涯健康とライフキャリア発達 - 』, 単著, 推敲舎, 2017. ・『幼稚園・保育所・施設実習 - 子どもの育ちと安全を守る保育者をめざして』, 共著, 大学図書出版, 2017 <論文> ・保育実習の経験を通じた実習生の「危険」場面に関する理解の深まり～領域「保育内容(健康)」に見られる安全教育の視点から～』, 共著, 秋草学園短期大学紀要第34号, pp.179-191, 2017
安村 清美	教授	文学修士	・保育内容(表現)	<著書> ・「「ダンス」する子どもたち」『「子ども人間学」という思想と実践』(編著、北樹出版、2020)

				<ul style="list-style-type: none"> ・『松本千代栄撰集 1～5』全 5 卷（編集代表, 明治図書, 2008）『松本千代栄撰集第Ⅱ期・研究編 1～3』全 3 卷（編集代表, 明治図書, 2010） ・シードブック『保育内容表現』『保育内容健康』（共著, 建帛社, 2006, 2007）
横尾 暁子	准教授	博士（人間科学）	<ul style="list-style-type: none"> ・発達心理学 ・子ども理解の理論と方法 	<p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の児童に関する発達心理学的研究の動向（共著, 田園調布学園大学教職課程年報, 第 5 号, pp.83-94, 2022） ・近年の乳幼児に関する発達心理学的研究の動向と課題（単著, 田園調布学園大学教職課程年報, 第 1 号, pp.79-94, 2018） ・子ども理解の深まりを支える授業実践の試みー「保育実践入門」の成果と課題ー（共著, 田園調布学園大学紀要, 第 11 号, pp.295-307, 2017）

人間学研究科 子ども人間学専攻 教職課程担当専任教員に関する情報（2024年度）

氏名	職位	学位	教職課程における 担当授業科目	主な業績
犬塚 典子	教授	博士（教育学）	・子ども・子育て支援実践 研究	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『カナダの女性政策と大学』東信堂、2017年. <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小学校におけるキャリア教育政策—『生徒指導提要』改訂との関係から—」『創生ジャーナル』第6巻、新潟大学、2023年、pp. 111-120. ・“Current Challenges in Early-Childhood Teacher Education in Japan” in Rita Casadei (ed.) <i>Education: Questions and Dialogues (at) Work</i>, 2023年、EDIZIONI ETS, pp.155-170.
内藤 知美	教授	修士（家政学）	・保育学特論 ・子どもとことば論	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「言葉とは何か」『コンパス 保育内容言葉』（編著 建帛社 2017） ・「子どもを取り巻く文化」『保育学講座③保育のいとなみ』（共著 東京大学出版会 2016） <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> 「新任保育者1年目が抱えるクライシスとその構造—『保育者になる』から『保育者である』への移行に着目して」（共著 東京都市大学人間科学部紀要 第8号 2017）
安村 清美	教授	文学修士	・子どもとアート論	<p><著書></p>

				<ul style="list-style-type: none">・ 「「ダンス」する子どもたち」『「子ども人間学」という思想と実践』（編著、北樹出版、2020)・ 『松本千代栄撰集 1～5』全 5 巻（編集代表, 明治図書, 2008)・ 松本千代栄撰集第Ⅱ期・研究編 1～3』全 3 巻（編集代表, 明治図書, 2010)
--	--	--	--	--